



市民と野党の共同の力 野党共闘3党で議席倍増



総選挙最終盤に船橋駅南口で訴え。11月19日・JRC船橋駅南口

総選挙が終わりました。日本共産党の獲得議席は、寄せていただいた期待に応えることができず、残念でなりません。失った議席を取り返し新たな前進を勝ち取るために全力を尽くす決意です。

今度の選挙の直前に民進党が「希望の党」に合流するという事態が起きました。「希望の党」は戦争法容認と憲法9条を含む改憲論議を進めることを公約に掲げており、戦争法廃止と立憲主義をめざしてきた市民と野党の共同への逆流そのものでした。これにたいして市民の声が広がり、新たな共同が作られました。選挙結果は立憲民主党、日本共産党、社民党3党の議席が38議席から69議席へと倍増しました。

千葉県内でも、千葉3区と5区、6区の3小選挙区で市民と野党の統一候補を擁立することができました。これは、千葉県では初めてのことで

一方、改憲勢力が憲法改定案を発議できる3分の2議席を超えましたが、その中身を見れば、「希望の党」は失速し、「維新の党」も議席を減らし、安倍政権も支持率は低迷したままで、ここに多くのみなさん方の思いが表れていると感じます。こうした中で自民党が議席を減らさなかったのは、「小選挙区制」によるものです。今回、自民党は小選挙区で48%の得票率しかないのに、75%の議席(218議席)を占めました。「小選挙区制」という選挙制度が民意をゆがめた結果です。

憲法をめぐるたたかいは、これからが正念場。

自民党などの改憲の狙いは、この日本を「戦争をしない国」から「戦争する国」に変える危険なものです。憲法9条を守り生かして、戦後の72年間、直接戦争に参加してこなかった日本、一人の戦死者も出さず、一人の外国人のいのちも奪ってこなかった日本を、このままの形で未来に受け継いでいくために力を尽くす決意です。

文部科学省が昨年度行った全国調査で、小学校教諭の「学校での勤務時間(持ち帰りは含まない)」が1日あたり11時間15分ののぼり、中学校では11時間32分となつています。10年前の調査と比べて1時間前後伸びています。1週間に60時間以上勤務している教諭は、小学校が33.5%、中学校は57.6%。基準は週40時間で、60時間勤務は20時間の超過です。1カ月にすると残業時間が80時間を超えることになり過労死ラインを突破します。そういう教諭が6割近くもいるのは重大です。

解決するには、事務作業などの軽減、重い負担になつていく部活動の見直しとともに、教員の人数を抜本的に増やす以外になく、県議会決算委員会(10月16日)で「深刻な状況だと考えている」と表明した教育庁の姿勢が問われます。

県庁職員や学校でも長時間労働広がる 月216時間残業 中学教諭は6割が過労死ライン突破

2015年末に過労自殺した電通の高橋まつりさんをはじめ、働く人の長時間超過労働が大きな問題になっていくなか、県庁職員や学校でも深刻な状況が広がっています。

におよびます。1年12カ月のうち、半分は80時間以上残業をしているというのはいくらにも異常です。また、1カ月の最長残業時間は216時間でした。通常の勤務時間は月170時間程度です。これを合わせる1カ月の総労働時間は386時間。毎日毎日13時間働いて

こうした異常事態の背景に、国が号令をかけて進めてきた自治体の職員減らしがあります。1998年度以降、千葉県では職員数を1700人も減らしてきました。これでは職員の負担が増すのは当然で

月80時間を超す 残業が年6カ月

千葉県総務部の調査で、昨年度、月に80時間以上の「過労死ライン」を超えて残業し

ている県庁職員が97人いることがわかりました。この中で、「月80時間以上の残業」が年に2カ月以上ある職員が35人。80時間以上残業の月数が最も多い職員は6カ月に

こうした異常事態の背景に、国が号令をかけて進めてきた自治体の職員減らしがあります。1998年度以降、千葉県では職員数を1700人も減らしてきました。これでは職員の負担が増すのは当然で

1週間に60時間以上勤務している教諭は、小学校が33.5%、中学校は57.6%。基準は週40時間で、60時間勤務は20時間の超過です。1カ月にすると残業時間が80時間を超えることになり過労死ラインを突破します。そういう教諭が6割近くもいるのは重大です。

丸山慎一県議 活動日誌

- 9・18 共産党の会議
- 9・19 県議団会議
- 9・20 企業土地管理局主要事業聞き取り
- 9・21 県議会
- 9・23 中小企業振興研究会を傍聴/平和の波署名行動参加
- 9・24 芝山地域を訪問/建設労働者後援会のつどい/坂井洋介市議と大穴北地域の集い
- 9・25 県議会
- 9・29 ママの会の幕張メッセ武器展示中止申し入れに同席
- 9・30 囲碁将棋大会であいさつ/生活と健康を守る会の学習会
- 10・2 斉藤和子前衆院議員・関根和子市議と二和向台駅で宣伝
- 10・3 商工労働企業常任委員会で質疑
- 10・5 県議団会議
- 10・6 船橋市平和委員会への対市要請に参加
- 10・7 私学振興大会に参加/船橋民主商工会総会であいさつ
- 10・8 市身体障害者福祉大会/中沢学市議と三山地域で報告会
- 10・9 国労千葉地方本部の大会であいさつ
- 10・10 県議団会議
- 10・11 県議団閉会
- 10・13 県議団閉会
- 10・16 県議団閉会
- 10・22 国労江東支部の大会であいさつ
- 10・23 生健会の会議
- 10・24 NPO懇談
- 10・25 県警聞き取り
- 10・26 障害者虐待県要請/県戦没者追悼式
- 10・27 船橋労働大会
- 10・28 九条の会講演

